

「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

令和 7年 9月 17日

団体名 庄瀬地域コミュニティ協議会

代表者氏名 田中 美智郎

- 1 提案事業名 多世代協働企画によるイベント「よるのがっこう」
- 2 事業内容 夏休み期間中に夜間の小学校校舎を会場としたイベントを開催する。
開催に向け、保護者や学生など若い世代の運営ボランティアを募集し企画、準備、運営に関わることで多世代交流とイベント運営のノウハウを体験する。

3 評価と課題（目的と成果、今後の取り組み等について記入してください。）

8月23日の開催に向けて企画や運営に関わるクリエイターを広く募集したところ、地区内外から多数の応募があり、庄瀬小のPTAを中心に約50名のコアメンバーで企画、準備を進めることができた。当日のキャストの為の特殊メイク講座やセット作りもワークショップ形式とし、児童や中高生も含めたくさんの人に関わってもらうことができた。特に高校生がデザインしたポスターは大変好評で話題となり告知や集客に多大な影響があったと思われる。クリエイターはオープンチャットに登録してもらい、オンラインで企画会議や意見交換を行ったため、効率よく進捗状況を共有することができた。

新潟日報に告知記事が掲載されたこともあり、他区からも問い合わせがあった。開催当日は300名を超える（スタッフ除く）来場者があり中でも小学生が130以上、庄瀬小学校全校児童の倍の人数だった。仮装をしてくる子どもも多く、開場前のメイクコーナーから大賑わいであった。お化け屋敷や光るお絵描き広場、おもてなし屋台も大盛況で子どもたちの楽しそうな姿に大人も満足してくれた様子だった。何よりも運営に関わったスタッフから楽しかった、また企画したいといった声があり、多世代交流、イベント運営のノウハウを体験するといった目的は十分に達成できたと思われる。課題としてはもう少し役割分担を徹底すれば負担を分散でき、スタッフの参加希望が増えると考えられる。その他にも安全対策や準備のスケジュール等で改善したい点があるので次回の検討事項として引き継ぎたい。

4 実施状況写真

7月26日 第一回セット作りワークショップ (参加15名)



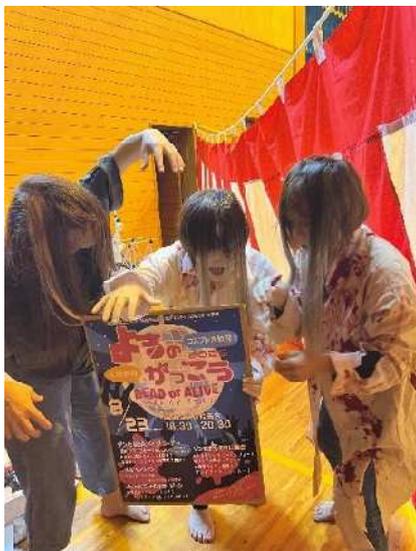
7月28日 第一回特殊メイク講座 (参加者15名)



8月6日 第二回特殊メイク講座 (15名参加)



8月10日 農村公園まつりにてPR



8月12日 学童セット作り



8月16日 第二回セット作りワークショップ (16名参加)



8月23日「よるのがっこう」開校

光るアートのゲート



ゾンビ感染メイクコーナー



ゾンビ感染メイクコーナー



ゾンビ感染メイクコーナー



光るおえかきコーナー



光るおえかきコーナー



ひかりのトンネル



人形のへや



ゾンビと記念撮影



お化け屋敷 菱潟霊園



お化け屋敷 菱潟霊園



ダンスタイム



ダンスタイム



ダンスタイム



ダンスタイム



おもてなし屋台



フォトスポット



収支決算書

収入内訳

(単位:円)

収入項目	予算額	決算額	内 訳
南区まちづくり活動サポート事業委託料	430,000	430,000	新潟市からの委託料
自己負担金		1,698	コミ協より
収入合計		431,698	

支出内訳

(単位:円)

支出項目	予算額	決算額	内 訳	委託料 充 当
報償費	50,000	44,548	メイク講座講師料	○
報償費	30,000	5,828	ワークショップ参加賞	○
印刷製本費	30,000	55,636	会議資料、ポスター、配布物等	○
保険料	10,000			
消耗品費	310,000	325,686	仮装衣装、ライト、塗料等 別紙明細	○
支出合計	430,000	431,698		

※1 支出内訳で、南区まちづくり活動サポート事業委託料を充当した項目は、「委託料充当」欄に○を記入してください。

※2 領収書の写しを必ず添付してください。